

太地

NO,275

日頃よりありがとうございます。こちらは朝晩だいぶ寒くなり、そろそろコタツを出す季節になりました。飯豊山もすっかり雪化粧した姿に変わり、近くの山もうっすらと雪が積もっています。冬の訪れを日に日に感じるようになってきたこの頃ですが、今の作業というと里芋やネギ、大根といった秋野菜の収穫。田んぼの方は堆肥散布や排水を取る為の溝掘など、稲刈りも無事終わり一息つきたいところですが雪が降る前に機械の整備や雪囲いなどもやらなければいけないので一息つけるのはもう少し先になりそうです。天気予報を見ると、今日(11/18)から雪の予報です。本格的に降るのは来月かと思いますが、もう少し先だとありがたいですね。

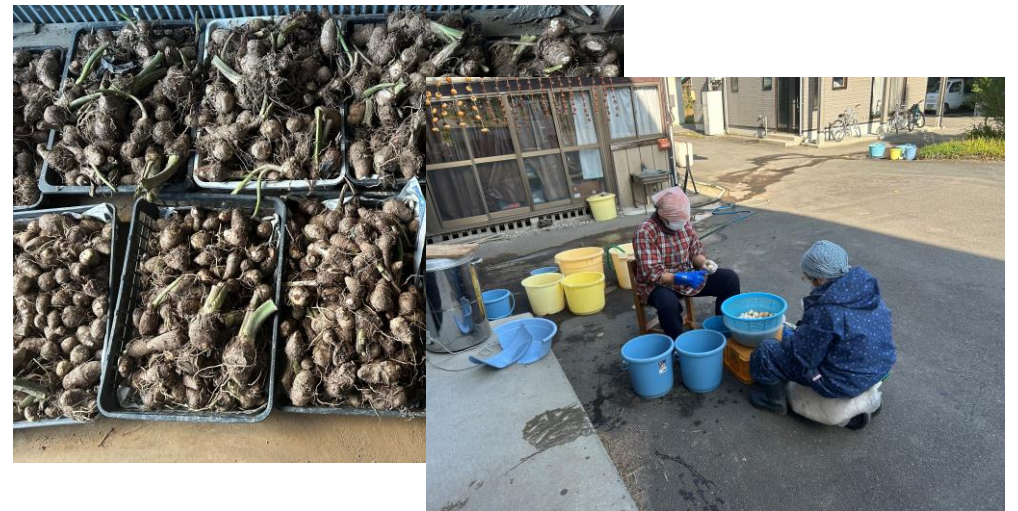
今年は山形県の北部庄内、新庄地方で豪雨災害に見舞われました。大雨かと思いきや猛暑の日も多く、ここ数年は特に極端な天候が続いています。来年はどのような天候になるか分かりませんが、これまでの経験を活かしながら、土作りをしっかり行い、気象変動に強い丈夫な稲作り、美味しいお米作りに励みたいと思います。

インフルエンザが流行しているようです。これから、寒さも厳しくなる時期でもありますので感染対策をしていただき風邪等もひかれませんようどうぞお体ご自愛下さい。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和6年11月18日 飯豊米ネットワーク あさの



堆肥散布の様子です。堆肥の運搬と散布を二人で行っています。堆肥は多すぎても駄目なため、田んぼの地力や銘柄に合わせて適正な量を撒くように心がけています。



里芋の皮むきの様子です。皮付きのままの適正保存温度が5℃の為、こちらでは冬期間凍ってしまい保存が出来ないため、1つ1つ皮をむいて冷凍保存します。この日は近所の方も皮むき作業を手伝ってくれました。大変助かります。